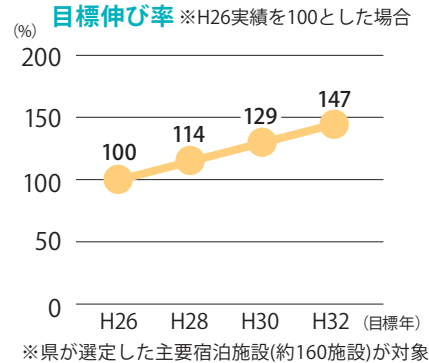


ながさき観光の魅力・満足・価値の向上のために

関西に向けて長崎をPRしています！

西日本最大のマーケットである関西エリアにターゲットを絞り、県内観光地の魅力を積極的に発信しています。今後、平成34年の九州新幹線西九州ルートの開業に向けて、関西より西の新幹線沿線自治体などと連携し、関西等でのPR活動を展開していきます。

関西・中国圏からの宿泊者数の



大学生との共同研究による モデルコースの作成

関西の学生と連携し、若年層の女性向けの新たなモデルコースの作成に取り組むなど、インターネットやSNSによる情報発信力が強い若年層をターゲットに本県の魅力をPRし、「長崎県のファン」を増やしていきます。



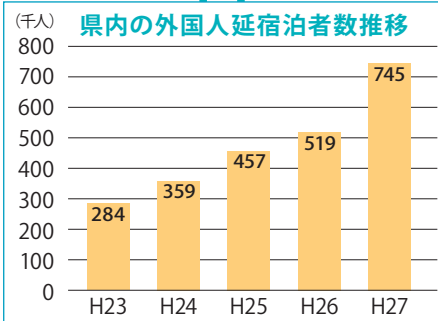
航空路線・クルーズ客船をいかして 外国人観光客を呼び込みます！

近年、クルーズ客船の寄港数の増加などにより、本県を訪れる外国人観光客数は増加しています。さらに多くの観光客を呼び込むため、県では関係機関と連携し、クルーズ客船の誘致や定期国際航空路線の観光利用促進に取り組んでいます。

今後もアジアをはじめとする海外の活力を積極的に取り込み、本県経済の活性化につなげていきます。



クルーズ客船を見送る様子



外国人観光客の受入体制の整備を 進めています！

県では、外国人観光客が県内を快適に周遊できるよう、無料公衆無線LAN環境(Wi-Fi)や外国語表記の整備に意欲的に取り組む県内の宿泊施設・観光施設等を支援するなど、受入環境を整備しています。

また、通訳ガイドの育成やスマートフォンアプリを活用した情報発信など、外国人観光客の満足度を高める取組も進めています。



Wi-Fiスポット県内共通ステッカー
誰もが無料で利用できるWi-Fi
スポットを示しています

長崎県観光ブログ GO!GO!ともっち

国内旅行ブログランキングでも常に上位の人気ブログ。県内各地を巡って、「通」な観光スポットや「旬」なイベント、グルメなどを発信しています。

GOGOともっち 検索

私が実際に見て、触れた長崎の「とっておき」を紹介しています。皆さんもぜひチェックしてくださいね♪



長崎県観光ブロガー「ともっち」

特集 2 世界が認める観光県ながさきへ

観光は、雇用を生み出し、地域経済を活性化するなど、さまざまな分野に広く波及効果が期待できる産業です。

県では、地域資源をいかした魅力的な観光地づくりを進めることで観光客の満足度を高め、観光消費額の拡大や観光産業の活性化につなげて、「世界が認める観光県」を目指し、官民一体となって取り組んでいます。



旧グラバー住宅(長崎市)



長崎市の夜景



黒島天主堂(佐世保市)

魅力ある観光地をつくり人を呼び込む

平成27年に本県を訪れた観光客数は3,300万人を超え、2年連続で過去最高を更新しました。一方で、今年4月に発生した「平成28年熊本地震」では、風評被害による宿泊キャンセルが多数発生し、観光産業は大きな打撃を受けました。

そこで県では、地震からの復興に向け、九州7県で取り組む「九州ふっこう割」などで県内観光地の元気回復に取り組んでいます。

また、10月からは、「長崎アスティネーションキャンペーン」が始まり、国内外から多くの観光客の来県が見込まれています。

今後、本県にしかない魅力を磨き、受入体制を整え、官民一体となって「観光県ながさき」を盛り上げていきます。

長崎県観光振興基本計画(2016-2020)

本県観光が目指すべき将来の姿とその実現に向けた方向性を示したもの(今年3月策定)

〈観光振興の5つの柱〉

- ① 観光産業の活性化・高度化
- ② 地域と一体となった観光まちづくりの推進とそれを担う人材の育成
- ③ 交通基盤の整備と広域連携の推進
- ④ 2つの世界遺産(候補)を中心とする歴史文化等を活用した誘客拡大
- ⑤ 海外交流の歴史等を活用した外国人観光客の誘客拡大

主な数値目標

目標項目	基準値 (平成26年)	目標値 (平成32年)
観光消費総額	3,451億円	4,577億円
観光客延べ数	3,265万人	3,863万人
クルーズ客船入港数	92隻	270隻